

牧岡さんありがとうございました!!



牧岡さん退任の挨拶

「家にあれば筍に盛る飯を草枕旅にしあれば椎の葉に盛る」
(万葉集 卷 1-142 有間皇子)

常夏の島に来ています。いま椰子の葉に盛った口コモコ丼に舌鼓を打ったところです。

ロハス(Lifestyles Of Health And Sustainability)を試すべく、寄せては引いていく波の音と、遠くで奏でられるウクレレの響きを聞きながら浜辺で口コモコ丼を食してみました。

ロハスは日本でも10年ほど前から使われ始めた健康と環境を志向するライフスタイルを表す言葉です。フェアトレード、オーガニック食品、健康などに進んで消費するイメージがあります。

環境資源に代価を払い、自然や景観の保全に寄与すること。南に島のゆったりとした時間と東京の忙しい時間を比較すること。そんなこともエコを作ることなんだと思っています。

さて、何故こんなのんびりとした話題をだしたかというと、この3月いっぱいで役人生活にピリオドを打ち、えこっくるを去ることになったからです。

エコリーダーの会のみなさま、エコ行政にご協力いただきありがとうございました。お世話になりました。

平成25年4月1日 ハワイにて 牧岡真理



6年目を迎えた「江東エコリーダーの会」

会長 本多忠之

江東エコリーダーの会の活動も、えこっくる江東の開館と共に歩み始め6年目に入りました。会の活動は、会員の大きな努力ですべてを拡げ、他の団体との協働の取組みなど、積極的な活動となっています。

私が会長になった2年前に3.11の大震災が発生し東北地方で多くの方々が亡くなられました。併せて原発事故による報道は大きなショックを受けました。

これまで考えていた環境問題のあり方を、根底から問い直されたような出来事でもあったからです。

今日、会の活動として、みどりのカーテン作りをはじめ、新砂干潟、環境フェア、隅田川クリーン大作戦、ボランティアまつり、区民まつりへの参加、エコリーダー養成講座のサポーター等、多くを取り組んでいますが、大震災からの1日も早い復興と新しい地域づくりに、何か貢献出来ないかと頭の片隅をよぎっています。

そうした中、「生物多様性チーム江東」への活動が紹介され、市民、行政、企業との協働事業の一歩を踏み出す新たな取組みとして、一点の光を見ることが出来ました。参加されている会員のみなさんに感謝いたします。

今年度も、江東エコリーダーの会のメンバーが江東区の環境にかかわるリーダーとして、有言実行を合言葉に頑張りましょう。

平成25年度の活動計画

- ◎「みどりのカーテン」普及・啓蒙活動
 - ・みどりのカーテン大作戦(一般普及・啓蒙)
 - ・「みどりのカーテン」施設実施(保育園、小学校、老人福祉センター等)
約13箇所(設置、メンテナンス、撤去)
- ◎新砂干潟の保全、調査、親子観察会
 - ・清掃保全、自然観察(水辺の生き物、植物、野鳥)
 - ・親子で体験学習
- ◎スキルアップ講座(勉強会)
- ◎例年の参加活動
 - ・環境フェア(手漕ぎボート、みどりの相談ブース)
 - ・隅田川クリーンアップ大作戦
 - ・生物多様性チーム江東の活動
 - ・ボランティアまつり参加
 - ・区民祭り
 - ・エコリーダー養成講座サポーター

所在地

〒135-0052 江東区潮見1丁目29番7号
えこっくる江東内

発行・編集：江東エコリーダーの会

E-mail:info@koto.eco.to

<http://koto.eco.to>

江東エコリーダーの会

10

<http://koto.eco.to>

江東エコリーダー通信

2013年4月5日発行



2013年3月16日土づくり実践講座

